

公益社団法人愛知県医師会 第26回(定例)理事会議事録

開催日時：平成25年11月28日(木) 午後2時30分～午後4時15分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤 宣 夫 横井 隆

理事／可世木成明 市川朝洋 吉田 貴 伊藤健一 城 義政

加藤雅通 大輪芳裕 西山 朗 樫尾 富二 松尾清一

樋口俊寛 伊藤富士子 細川 秀一

監事／加藤 茂 丹羽 巽 岩瀬 敬紀

代議員会議長／杉田 洋一

代議員会副議長／藤原 誠治

欠席者 稲坂 博 瀨瀨雅明 大野和美

議事録作成者 横地 宏和

※細川理事遅刻の為、承認事項1～協議事項6については、21名にて審議した。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者22名(うち理事17名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

議 事

一承認事項一

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①愛知産業保健推進センター主催の日医認定産業医研修会〔H26.3/29(土)〕(日程変更)の共催について

市川理事より説明があり、承認された。

(2) 日本医師会の行う平成25年度日本医師会医療情報システム協議会 事務局セッションの講演及びディスカッションへの参加依頼について

市川理事より説明があり、愛知県救急医療情報センターの清水センター長の派遣が承認された。

2. 第9回地域医療再生に関する多職種連携協議会〔12/17(火)〕開催について
(愛知県医師会主催：5階医師連盟会議室)
伊藤(健)理事より説明があり、標記協議会の開催が承認された。
3. 特定健康診査・特定保健指導講習会〔H26. 1/24(金)、1/31(金)、2/21(金)、2/28(金)、3/14(金)〕開催について
(愛知県医師会主催：津島市文化会館・ホテルプラザ勝川・ホテルアソシア豊橋・名鉄トヨタホテル・中日パレス)
城理事より説明があり、標記講習会の開催が承認された。
4. 「マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知2014」〔H26. 3/9(日)〕の医師派遣について
伊藤(健)理事より説明があり、名古屋市医師会を除く県下医師会へ協力医師を募ることが承認された。
柵木会長より、参加者へは、主催者負担の交通費・昼食代相当の費用弁償のみとし、この条件にて協力頂ける医師に参加して頂くと発言された。
5. 各種委員会・部会について
 - A) 第2回医療関係者・看護学校検討委員会〔H26. 3/7(金)〕開催について
(801会議室)
市川理事より説明があり、標記委員会の開催が承認された。
 - B) 第8回愛医総研委員会〔12/20(金)〕開催について
(5階医師連盟会議室)
伊藤(健)理事より説明があり、標記委員会の開催が承認された。

—協議事項—

6. その他

- ・報道関係者との懇親会〔H26. 1/30(木)〕開催について
(愛知県医師会主催：レストランバー Regalido)
伊藤副会長より説明があり、標記懇親会の開催が承認された。
柵木会長より、役員の方へ参加するよう依頼された。
- ・第1回 認知症医療介護推進フォーラム〔H26. 2/23(日)〕について
(独立行政法人国立長寿医療研究センター主催：今池ガスビルホール)
樋口理事より、標記フォーラムへ2名の招待案内が来ているので、その人選について発議され、柵木会長より、参加希望の役員は申し出て頂くよう依頼された。

—報告事項—

1. 東海北陸地方社会保険医療協議会愛知部会〔11/25(月)〕について
(東海北陸厚生局主催：東海北陸厚生局)
柵木会長より、審議された指定機関について説明された。
2. ハーバード大学公衆衛生大学院武見プログラム 30 周年記念シンポジウム・レセプション〔11/22(金)〕について
(日本医師会主催：日本医師会館)
柵木会長より、武見プログラムの趣旨説明及び本レセプションは武見プログラムを都道府県医師会へ周知する目的で開催されたと報告された。
3. 愛知県社会福祉審議会身体障害者福祉専門分科会審査部会〔11/20(水)〕について
(愛知県社会福祉審議会主催：愛知県三の丸庁舎)
伊藤副会長より、審査委員の選任について議論されたと報告された。
4. 平成26年度妊婦健康診査に関する協議会〔11/19(火)〕について
(愛知県市長会・愛知県町村会主催：805 会議室)
可世木理事より、行政からの代表者と 8 月 26 日(月)、10 月 30 日(水)に引き続き協議をし、妊婦健診については今年度と同様の金額・内容で実施することで合意、乳児健診については、増額になったと報告された。
5. 愛知医療労働企画委員会〔11/15(金)〕について
(愛知労働局主催：KKR ホテル名古屋)
市川理事より、議事(1)質疑事項「平成 24 年度までの取組の評価」については、離職率を今後評価指数とすることとなった。議事(2)「看護師等の勤務環境改善事例集」の公表については、ホームページ上での公表予定である。議事(3)「平成 25 年度研修会」については、平成 26 年 3 月 3 日(月)ウインクあいちにて「医療機関従事者のメンタルヘルス改善手法(仮題)」と題して開催することになったと報告された。
6. 日医学校保健委員会〔11/21(木)〕について
(日本医師会主催：日本医師会館 504・505 会議室)
吉田理事より、平成 25 年度学校保健講習会のプログラムの決定、答申の構成の検討ならびに、保健調査票のひな型についての議論を行った。報告では、文部科学省から今後の健康診断のあり方等に関する検討会の報告、平成 26 年度概算要求の主要事項に関して報告があったと報告された。
7. 第 8 回地域医療再生に関する多職種連携協議会〔11/19(火)〕について
(愛知県医師会主催：5 階医師連盟会議室)
伊藤(健)理事より、イエローカードシステム試行運用の経過状況と既に試行が

終了した地区においては当システムの有用性や課題点などに関するアンケートを実施している旨を報告した。付随して当システムの登録商標申請に係る費用や意義などの説明を行い、各職能団体の内部にて検討をして頂くよう依頼した。また、11月16日(土)に開催したミニレクチャーの評価および反省に加え、今後の開催要領について確認したと報告された。

8. 特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち第7回運営委員会〔11/13(水)〕について

(特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち主催：
特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち事務室)

城理事より、特定健診OCR用紙処理状況は10月末現在42,362枚(対前年同月比109.1%)であった。インフルエンザワクチン接種事業は、平成24年は2,463医療機関であったが、平成25年度は現時点で2,419医療機関が参加していると報告された。

9. 愛知県がんセンター中央病院病診連携システム運営協議会〔11/16(土)〕について
(愛知県がんセンター中央病院主催：愛知県がんセンター中央病院)

城理事より、がんセンターは、本年1月より電子カルテを導入、7月に化療センターを開設した。病診連携システムへの登録医数は551名である。病診連携システム紹介患者数は、平成25年度は9月末で210名と昨年より少ない。病院では、登録医を対象にアンケートを行い、その中で初診予約が19時まで延長されていることを知らない登録医が3分の2いて、登録医への情報提供に工夫が必要であることが分かった。また末期の患者の受入れを診療所ばかりでなく、病病連携でも可能になればとの提案があったと報告された。

加藤理事より、逆紹介について病院全体の医師に周知をして頂くよう依頼され、柵木会長より、地域医療支援センターの会議等に出席する役員へ、会議の場で逆紹介に関して院内にて周知依頼をするよう発言された。

松尾理事より、逆紹介は患者の不安もあり上手くいかない場合があるので、患者が安心できるシステムを構築していくべきであると発言された。

10. 平成25年度(第33回)難病講習会〔10/29(火)、11/5(火)、11/14(木)〕について
(愛知県医師会主催：9階大講堂)

大輪理事より、講演内容の報告があり、3日間で、医師20名、保健師100名、看護師97名、医療ソーシャルワーカー86名、ケアマネジャー25名、教育関係60名、その他91名、不明10名の計489名が参加されたと報告された。

11. かかりつけ医認知症対応力向上研修(第2回)〔11/23(土・祝)〕について
(愛知県医師会主催：TKP名古屋ビジネスセンター)

樋口理事より、修了者は52名であったと報告された。

柵木会長より、受講者の構成について質問があり、樋口理事より、年齢の高い方

も受講されていたと回答された。

1 2. 第9回男女共同参画委員会〔11/15(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

伊藤(富)理事より、男女共同参画フォーラムの講師及び諮問答申の件の2議題が主に討論され、諮問答申についてはメーリングリストで協議することになったと報告された。

1 3. 各種委員会・部会について

A) 健康教育委員会〔11/6(水)〕について

(804 会議室)

B) TV番組企画委員会〔11/6(水)〕について

(804 会議室)

吉田理事より、健康教育委員会とTV番組企画委員会を合同で開催し、来年度より、TV番組は取りやめ健康教育講座を充実させる検討を行った。来年度以降は、医療圏単位で各地区にて講座を開催し、年24回程度開催していきたいということ、また、講師の承認が得られた講座については、ビデオ撮影を行い、そのビデオを県医師会のホームページへ一般用と医師用に編集しそれぞれアップする予定である。事業予算については、生活習慣病保健指導医養成研修事業費、健康教育講座事業費、高齢者医療・福祉事業推進活動費を一本化し、健康教育活動推進事業(仮称)とし、具体的な事業計画は予算状況を勘案しながら展開していくことが検討されたと報告された。

柵木会長より、講座を県医師会から配信することは出来ないか質問があり、吉田理事より県医師会をメインにし、地区にサテライトを設置してはとの意見は出たが、行政が難色を示したため継続して協議することになったと回答された。

C) 学校保健部会幹事会〔11/12(火)〕について

(501 会議室)

吉田理事より、学校保健シンポジウムのプログラムの最終確認等を行ったと報告された。

D) 広報委員会〔11/13(水)〕について

(501 会議室)

吉田理事より、校正班分担の確認、トップ原稿、表紙作品を協議した。広告については1件を審査し、掲載了承したと報告された。

E) 第7回愛医総研委員会〔11/18(月)〕について

(5階医師連盟会議室)

伊藤(健)理事より、地域医療再生調査研究事業の進捗報告としてイエローカードシステム試行運用の経過状況と今後の計画、追跡調査の阻害因子解明に向けた

分析手法について説明があった。また、継続協議事項である「愛知県医療計画に係る組織見直し」では、医療審議会に係る組織体制の改編図案をもとに各会議の位置付けや関連性、法的根拠などを中心に議論を行ったと報告された。

F) 社会福祉専門委員会〔11/19(火)〕について

(6階研修室)

樋口理事より、11月3日(日)に行った柏市視察について、参加した委員より報告があり、また、シンポジウムの各講師の演題と、当日の時間配分について確認したと報告された。

G) 勤務医部会幹事会〔11/20(水)〕について

(801・802会議室)

伊藤(健)理事より、愛知県勤務医師生活協同組合報告について、愛知県医師会・兵庫県医師会懇談会について報告があり、また、日本医療安全調査機構死因究明に関するモデル事業について、愛知地域モデル事業事務局地域代表池田洋先生より説明をして頂いたと報告された。

柵木会長、伊藤副会長、横井副会長、伊藤(健)理事より医療安全調査委員会について発言された。

H) 産業保健部会幹事会〔11/22(金)〕について

(6階研修室)

日医認定産業医研修会のテレビ会議システム利用について、画質が悪いのであれば休止をするということ、職場巡視のペナルティー・受講マナーについて、各地域産業保健センターの現状報告と問題点について協議・決定したと報告された。

柵木会長より、日医のテレビ会議システムは画質が悪いと言われているが、兵庫県医師会のシステムは良く出来ていたので、産業医研修会にてそのシステムを活用出来るよう吉田理事へ導入の検討を依頼され、吉田理事より、相手方のインフラを整えないといけないと回答された。

I) 調査室委員会〔11/27(水)〕について

(5階医師連盟会議室)

加藤理事より、診療報酬改定について、総合診療専門医について検討され、医療経済実態調査に公表された医師の給与について議論されたと報告された。

山本副会長より、長期処方・多剤投与の在り方について質問され、伊藤(健)理事より、500床以上の病院については、多剤投与の保険点数を減らすことを打ち出そうとしていると回答された

14. その他

- ・ドナルド・マクドナルド・ハウス開所について

松尾理事より、ドナルド・マクドナルド・ハウスの開所式が11月27日（水）に開催され、多くの団体から寄附をして頂いたが、その中で代表して愛知県医師信用組合を表彰したと報告された。

・発展途上国への医療的支援について

松尾理事より、機会があれば発展途上国の医療発展のための支援を医師会としてして頂くよう依頼された。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成25年11月28日